

事業所名 鶴の恩返しホーム

作成日: 令和3年 4月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	介護度の重い利用者の方が多いので、利用者同士が支え合えるレベルではない	個々のレベルに応じて、プログラムをつくり支援する	個々のレベルに応じたプログラムをつくり、実践していく	6ヶ月
2	36	第2長寿園との関わりが整備されていない	第2長寿園との間で、マニュアルを作成する	第2長寿園の方と話しをし、緊急時のマニュアルを作成する	1年
3	38	職員1人1人が、次に誰に連絡するか、電話が繋がらない時に、次に連絡する人を覚えていない	避難訓練をマニュアル化せずに、緊急時にとっさに判断できるようにする	避難訓練実施を職員に事前に報告せず、直前に報告し、とっさの判断を身につける 避難訓練3か月に1回 緊急連絡網が1か月に1回実施する	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。